

活性化とサビとりに

前処理剤 AA-200

鑄鉄鋼部品はほとんど、表面が不動態化しているため、脱脂後そのまま、「CI（シーアイ）ブラック」水溶液に浸漬しても、うすい黒色にあがることがあります。

そのときは、脱脂後、活性化のための前処理剤「AA-200」の水溶液に浸漬して動態化し、水洗後「CI（シーアイ）ブラック」に浸漬しますと、真黒にあがります。

「AA-200」は活性化とともに、サビとりの機能がありますから、サビのでた部品は、やはり「AA-200」水溶液に浸漬してサビを除去してから、「CI（シーアイ）ブラック」で黒染してください。

使用方法

□ AA-200は、濃縮液ですから、原液1に対して水3～5を加えて水溶液をつくります。槽（容器）の材質はプラスチックかステンレスです。

□ 活性化に必要な浸漬時間は、3～10分です。

□ 水溶液からあげ、水ですすぎ洗いをして、CI（シーアイ）ブラック水溶液に浸漬します。

□ 水ですすぎ洗いした後、中和したり、乾燥させる必要はありません。

□ サビをとるときは、水溶液に浸漬して、サビがとれてからあげます。

ひどいサビのときは、途中であげて、ワイヤーブラシなどでこすりおとし、再度浸漬してください。

□ 活性化のときも、サビとりのときも、水溶液が疲労してきましたら、原液を追加して、濃度を高め、継続してお使いください。

□ 原液はほとんど無臭ですが、続けてながく使用すると臭気を発するようになりますので、そのときは、新しい液と取替てください。

□ 廃液は、アルカリ（ソーダ灰）で中和、上澄みは放流します。沈殿物は酸化鉄ですので重金属として処理します。

【使用、保管上の注意】

▽ 強酸性です。目や口に入らぬよう、注意して取り扱ってください。

▽ 目に入ったときは、15分以上水洗して、医師にかかってください。

▽ 連続して作業するときは、ゴム手袋、保護眼鏡、ゴムエプロンを着用してください。

工業用にだけご使用ください。

荷 姿： 1ガロン（約4ℓ）ポリ容器入り。18ℓアトロン缶入り。